

ネイティブヒトカテプシンH

Cat. No. NATE-0176

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 カテプシンHは、ヒトにおいてCTSH遺伝子によってコードされるタンパク質です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、リソソーム内のタンパク質の全体的な分解に重要なリソソームシステインプロテアーゼです。これは、単一のタンパク質前体から生成された、二硫化結合した重鎖と鎖の二量体で構成されています。コードされたタンパク質は、ペプチダーゼC1タンパク質ファミリーに属し、アミノペプチダーゼおよびエンドペプチダーゼとして機能することができます。この遺伝子の発現の増加は、前立腺腫瘍の悪性進行と相関しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つかっています。

別名 CTSH; カテプシンH; CPSB; ACC-4; ACC-5; ACC4; ACC5; CPSB; ミニチェーン

製品情報

種	人間
由来	人間の肝臓
形態	液体
分子量	28 kDa
純度	> 95% (SDS-PAGE)
最適pH	4.5
代謝経路	リソソーム、特定生物のバイオシステム; リソソーム、保存されたバイオシステム
機能	HLA-A特異的活性化MHCクラスI受容体活性; アミノペプチダーゼ活性; アポトーシスプロテアーゼ活性化因子活性; システイン型エンドペプチダーゼ活性; システイン型ペプチダーゼ活性; エンドペプチダーゼ活性; キニノゲン結合; ペプチダーゼ活性; タンパク質結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性; 甲状腺ホルモン結合

保管・発送情報

保存方法 -40°C